

2024年12月4日(水)

介護現場が変わる!『地域が取り組むケアプランデータ連携のいま』



# 兵庫県におけるケアプランデータ連携システムの 普及促進に係る取組について

兵庫県福祉部高齢政策課

## Contents

1. 事業設計の考え方について . . . . .	01
2. モデル地域等の選定の経緯について . . . . .	02
3. 取組内容について . . . . .	03
① システム導入促進を図る研修会の開催 . . . . .	04
② システム導入による効果測定・調査の実施 . . . . .	05
③ 好事例の横展開を図るシンポジウムの開催 . . . . .	06
4. 現時点でのシステム導入状況 . . . . .	07
5. 現時点での気づき . . . . .	08



# 1. 事業設計の考え方について



システム導入率（令和6年4月末現在）

兵庫県

5.4%

(524/9,746事業所)

※国保中央会よりデータ提供

全国

4.5%

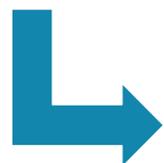
(10,146/223,958事業所)

※国保中央会よりデータ提供

▶ 周りが導入していない、法人本部の理解がない等の課題・・・

◆導入を具体的に考えてみる

◆導入効果を実感する



モデル地域で導入促進

モデル地域の成果を県内に横展開

## 2. モデル地域等の選定経緯について



### (1) モデル地域：姫路市

人口：523,475人(令和6年9月末現在)  
 第1号被保険者数：144,195人(令和6年8月末現在)  
 システム導入率：4.1% (39/957事業所)

※システム導入率は令和6年4月末現在(国保中央会よりデータ提供)

### (2) 委託先：兵庫県介護支援専門員協会

県下唯一の介護支援専門員を総括する団体で、  
 県内各地の居宅介護支援事業所等の状況を把握  
 している同団体に委託して実施。

### (3) モデル地域選定の経緯

姫路市内全域に居宅介護支援事業所・介護  
 サービス事業所を展開する法人から事業協力の  
 申し出があったため、委託先とも協議の上、姫  
 路市をモデル地域に選定。

### 3. 取組内容について

実施済

#### ① システム導入促進を図る説明会の開催（8月～9月）

モデル地域内の事業所を対象に開催  
→システムの周知と調査への協力依頼

実施中

#### ② システム導入による効果測定・調査の実施（10月～1月）

負担軽減等の効果測定のための調査を実施  
→特に効果が高い好事例を収集

実施予定

#### ③ 好事例の横展開を図るシンポジウムの開催（2月～3月）

県内全域の事業所を対象に開催(予定)  
→調査結果や導入好事例の周知を図る

## 3 - ① システム導入促進を図る説明会の開催

### ケアプランデータ連携 システム導入説明会

参加無料



姫路エリアで業務効率化を進めるモデル事業を実施します！  
まずは要となる、居宅介護支援事業所と居宅サービス事業所  
の間で交わされるケアプランデータ連携の効率化を図る  
「ケアプランデータ連携システム」の導入説明会を開催します。  
システムを導入することにより、業務の効率化が図られ、  
業務時間の削減や、コスト軽減などのメリットが期待されます。  
この機会に知識を深め、事業所間相互の業務効率化を  
進めていきましょう！

開催日時  
2024年  
8月31日(土)  
13:30~16:00

場所

姫路市市民会館 第2会議室(中ホール)  
(姫路市総社本町112番地 / JR姫路駅から徒歩13分)

プログラム

時間	研修内容
13:00~	受付開始
13:30~13:35	開会のあいさつ
13:35~14:20 (45分)	「介護現場の生産性向上について ~ケアプランデータ連携システムの現状と効果~」 講師 秋山 仁 氏、田中 翔 氏 (厚生労働省 老健局高齢者支援課 介護業務効率化・生産性向上推進室)
14:20~15:05 (45分)	「ケアプランデータ連携システムのご利用方法と機能紹介」 講師 泉 明男 氏、磯邊 浩宣 氏 (国民健康保険中央会保健福祉部 介護保険課)
15:05~15:20	質疑応答
15:20~15:30	効果測定調査の実施について
15:30~16:00	デモンストレーション及び個別相談会(参加任意)



対象

居宅介護支援事業所、居宅サービス事業所関係者等

定員

200名(先着順)

申込

締切:8月18日(日)  
下記URLまたは右記QRコードからアクセスし申込フォーム  
に必要事項をご記入ください。  
<https://forms.gle/gazy9JFrR4X1bpNo9>



主催・問い合わせ先：一般社団法人 兵庫県介護支援専門員協会(兵庫県委託事業)  
office@hyogo-caremanet.com tel:078-221-4102

### (1) 概要

開催日時：令和6年9月12日(木) 13:30~16:00

対 象：居宅介護支援事業所、サービス支援事業所

参加者数：124名(延期前申込数：144名)

開催方法：オンライン開催

内 容：システム導入に係る説明会

導入効果測定調査への協力依頼

※当初は、8/31に姫路市内において参集形式で開催予定  
台風の接近により延期&開催方法変更を余儀なくされた

### (2) 開催後のアンケートより

○システムの導入状況及び導入の意向

回答	割合
導入している	10.7%
説明会に参加して導入したいと思った	77.3%
導入するつもりはない	12.0%

▶ 説明会開催が導入意欲向上に一定の効果あり

# 3 - ② システム導入による効果測定・調査の実施

【導入前調査票】 居宅介護支援事業所

事業所名:			
氏名:			
No.	質問	回答	選択肢及び注意事項
(1)	回答いただく日付をご記入ください。		YYYY/MM/DD形式でお答えください
(2)	実績年月をお書きください。 既に導入されている方は、導入直前月をご記入ください。		〇年〇月
No.	1.事業所の状況について	回答	選択肢及び注意事項
(1)	貴事業所の職員数を教えてください。	常勤 非常勤	単位:[人]
(2-1)	事務職員の配置状況(常勤換算人数を教えてください。)		単位:[人]
(2-2)	(2-1)で、事務職員を配置している場合、 事務職員の業務内容を教えてください。 (複数入力可)		1 保険請求業務(給付管理票作成・レセプト伝送送信業務) 2 保険請求業務(サービス事業所の実績入力) 3 保険請求業務(単位・加算チェック) 4 サービス提供票・計画等発送 5 その他
(2-3)	(2-1)で、事務職員を配置している場合、 (2-2)に関わる業務について、事務職員と介護支援専門員の業務の割合を教えてください。 (0~1の範囲で)	事務職員 介護支援専門員	0~1 (例 事務職員0.3/介護支援専門員0.7)
(3-1)	ご使用の介護ソフト名を教えてください。		選択肢はこちら→
(3-2)	(3-1)でその他を選択した場合はソフト名をご記入ください。		
(4)	事業所の利用者数の内訳を教えてください。	要支援者 要介護者	単位:[人]
(5)	居宅介護サービス事業所との情報共有で負担(課題)になっていることがありますか。		1 ある 2 ない
No.	2.文書量について(導入前)	回答	選択肢及び注意事項
(1)	実績月のサービス提供分について、提供票の共有を行った居宅サービス事業所数と提供票の総枚数を教えてください。	事業所数 総枚数	単位:事業所数[箇所]、総枚数[枚] 第6表、第7表で1枚とする
(2)	提供票提出方法についてお伺いします。 それぞれの方法に対し、提供票の事業所数と総枚数を教えてください。	事業所数 総枚数	単位:事業所数[箇所]、総枚数[枚] 1 介護ソフトを使って送信 2 メール送信(PDF等) 3 紙(FAX) 4 紙(郵送) 5 紙(持参) 6 ケアプランデータ連携システム 7 その他
(3)	居宅介護支援計画等の報告方法についてお伺いします。 それぞれの方法に対し、提供票の事業所数と総枚数を教えてください。	事業所数 総枚数	単位:事業所数[箇所]、総枚数[枚] 1 介護ソフトを使って送信 2 メール送信(PDF等) 3 紙(FAX) 4 紙(郵送) 5 紙(持参) 6 ケアプランデータ連携システム 7 その他
(4)	居宅サービス事業所から届いた提供票の主な保管方法についてお伺いします。 それぞれの方法に対し、割合を教えてください。全て足して100%になるように入力してください。	割合[%]	単位:[%] 1 紙で保管 2 スキャン・ダウンロードした電子ファイル(PDF等)を保管 3 介護ソフト上でデータの形で保管 4 上記の複数の方法で保管 5 その他
(5-1)	導入のきっかけは何ですか? (複数回答可) 既に導入されている方も、導入前に選んで記入ください。		1 法人の方針 2 ペーパーレス(保管場所の問題) 3 業務効率(時間) 4 個人情報の漏洩の防止 5 サービス事業所からの導入依頼 6 その他
(5-2)	その他を選択された場合、導入のきっかけをご記入ください。		

## (1) 概要

システム**導入前**の1か月間とシステム**導入後**の1か月間について、それぞれ調査票を回答いただくことで、システム導入によりどの程度の**業務改善**が図られたかを測る。

## (2) 調査項目(例:居宅介護支援事業所用)

<b>文書量削減</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>提供票の提出方法</li> <li>居宅介護支援計画等の報告方法</li> <li>提供票の保管方法 等</li> </ul>
<b>業務負担軽減</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務手順に対する満足度</li> <li>業務負担軽減効果</li> <li>システム利用に対する所感 等</li> </ul>
<b>時間・費用削減</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員数、事務所数、取引事業所数、利用者数 等</li> <li>→かんたんシミュレーションツールで削減量の目安を算出</li> </ul>

▶ 現在、調査・集計中

### 3 - ③ 好事例の横展開を図るシンポジウムの開催

開催予定：令和7年2月～3月頃

対 象：居宅介護支援事業所、介護サービス事業所（**県内全域**）

内 容：効果測定調査の結果報告  
システム導入による好事例の周知

▶ 令和7年度以降は、今回の成果（効果測定調査・好事例収集）を  
県内に広く横展開していく。

## 4 現時点でのシステム導入状況（モデル地域：姫路市）

施策前

4.1%

957事業所中39事業所

（令和6年4月末現在）

※国保中央会よりデータ提供

施策後

7.7%

957事業所中74事業所

（令和6年11月22日現在）

※国保中央会よりデータ提供

▶ 事業途中ではあるが、システムの導入促進に一定の効果あり

## 5 現時点での気づき

### 9/12開催 システム導入説明会アンケートより

#### ○導入予定時期について

回答	割合
今年度	31.0%
来年度	7.0%
未定・検討中・その他	31.0%
<b>会社の意向次第</b>	<b>31.0%</b>

※アンケート回答内容を整理統合

#### ○導入を躊躇する理由について

介護ソフトがシステムに対応していない
<b>普及率が低く、導入するメリットが小さい</b>
機能や <b>メリット</b> がわからない
操作習得に時間が必要
ライセンス費用が高い

※アンケート回答内容を整理統合

- ▶ 事業所の経営者・管理者の意向が導入に大きな影響を与える
- ▶ 導入率の向上により、導入が加速度的に進む可能性がある
- ▶ 普及啓発に一步を踏み出してくれる協力者が必要



兵庫県